

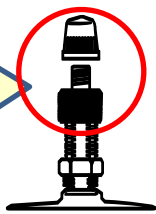
# ■ 自転車用空気入れのアダプター一部説明

この商品は用途に合わせ、数種類のアダプターを付け変えて使用することができます。

【対応する自転車のバルブ】 空気を入れることのできるバルブは以下の2種類です。

## ①「英式」バルブ(対応可能)

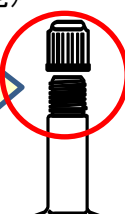
日本で一番多いタイプです。一般的な街乗り用自転車、折畳自転車に採用されています。後述の「英式アタッチメント」を使い、空気を入れることができます。



英式

## ②「米式」バルブ(対応可能)

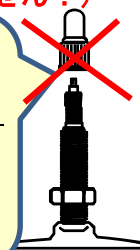
マウンテンバイク等に多いです。後述のロックレバーのみを使い、空気を入れることができます。



米式

## ③「仏式」バルブ(対応できません!)

ロードバイク等のスポーツ用自転車に多いです。この空気入れでは空気を入れることができません。  
※別売りの仏式変換アダプターがあれば空気入れが可能になります。(後述)



仏式

★上記記述に当てはまらないケースもあります。実際にご使用自転車のバルブ形状をご確認の上、空気入れをご利用ください。

★20インチ以下の幼児車・小径車はバルブ口上部スペースが狭く、口金が固定できない場合があります。別売のバルブアダプター(後述)にて対応可能です。

## 【各部名称と、用途詳細】



### ① 口金 (黄色丸部分の名称はロックレバー)

ここに②~⑤の各口金(アタッチメント)を取り付けて使用します。

※各口金(アタッチメント)を取り付けない状態では、「米式」バルブ対応の空気入れとして使用できます。(車・バイク・マウンテンバイク等)

### ② 英式口金

「英式」バルブ用のアタッチメントです。一般的な自転車に空気を入れる時に使用します。

### ③ 多目的口金A (浮輪・ビーチボール用アタッチメント)

浮輪やビーチボール等、ビニール製のレジャー用品に使用できます。空気穴の小さいタイプに対応しています。

### ④ 多目的口金B (ボート・プール用アタッチメント)

ボートやプール等、ビニール製のレジャー用品に使用できます。空気穴の大きいタイプに対応しています。

※ ③④のアダプターは全ての製品に対応している物ではありません。

### ⑤ 多目的口金C (ボール用アタッチメント)

サッカーやバレーボール等に使用できます。ご覧の通り針状になっており、曲がりや折れの危険性があります。

※口金に差し込んだ状態で針を折ってしまうと、空気入れが使用できなくなる恐れがありますので、使用時は注意願います。

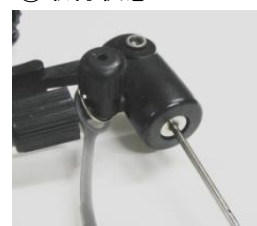
### ② 取付状態



### ③ 取付状態



### ⑤ 取付状態



## 【口金について】~ロックレバーの取扱方法

★ロックレバーの解放・固定についての説明です。(レバーは少々固く感じると思いますが、問題ありません)

【図-①】 赤丸部分に各多目的口金(アタッチメント)を差し込みます。(レバーが解放状態でないと、多目的口金が差し込めません)

【図-②】 レバー解放状態です。この状態の時に、各多目的口金(アタッチメント)の抜き差しが可能です。

【図-③】 レバー固定状態です。この状態で各多目的口金(アタッチメント)を固定して使用します。

★米式バルブに使用する場合は、レバー解放状態【図-②】でバルブに差し込み、レバー固定状態【図-③】で固定してから使用します。(後述)

### 【図-①】



### 【図-②】



### 【図-③】



【実際の取付】 下図を参照して下さい。使用頻度の高い「英式口金」で説明しております。

※他の多目的口金(アタッチメント)でも方法は同じです。多目的口金C(ボール用アタッチメント)は折れ易いので抜き差しにはご注意ください。



①: ロックレバーが解放状態であることを確認して、英式口金を差し込んで下さい。

②: 英式口金を、口金の根元までしっかりと差し込んで下さい。

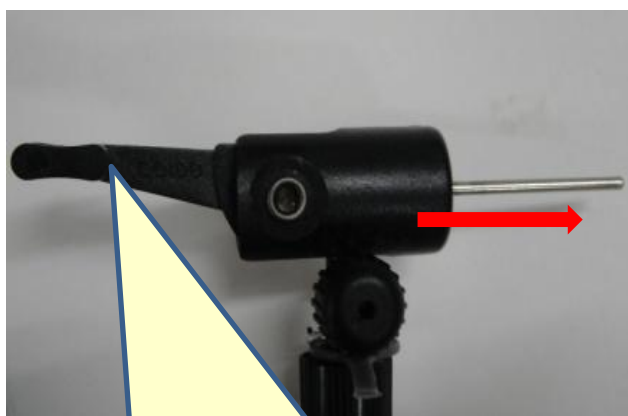
③: ロックレバーをしっかりと倒して固定完了です。(レバーは少々固いです)  
●各口金を取り外す場合は逆の手順(③⇒②⇒①)となります。

### 【多目的口金C ボール用アタッチメント】

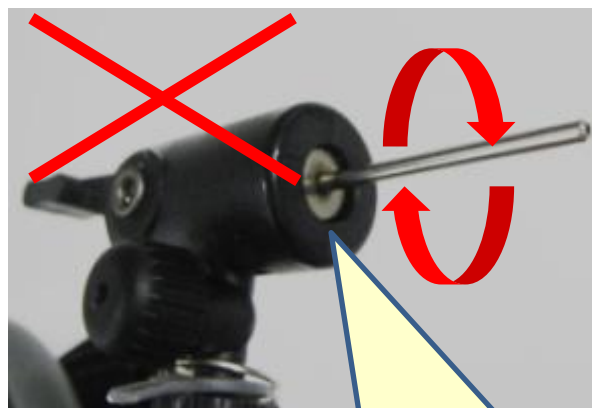
①使用時の注意点 ボールの空気穴に対し、**真っ直ぐに差し込んで**ください。斜めに入ると針が曲がり・折れる危険があります。(針を水で湿らせると、多少抜き差ししやすくなります。)

②外す際の注意点 **ロックレバーを解放状態**にして、針を指でつまんでから**真っ直ぐに引き抜いて**ください。(油分が針に残っていると滑ってうまく抜けません。必ず油分を落としてから引き抜いてください)

※針を上下左右に揺さぶりながら抜こうとすると針が曲がり・折れる危険があります。



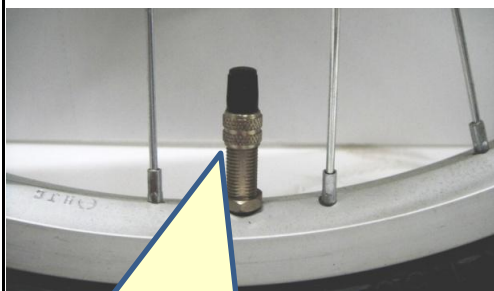
★: **ロックレバーが解放状態**であることを確認してから、針を指でつまみ、**真っ直ぐ引き抜いて**ください。レバーが固定状態だと針が曲がり・折れる危険性があります。



**注意**: 針の部分を上下左右に揺さぶりながら引き抜こうとすると、針が曲がり・折れる危険性がありますので注意して下さい。

## 【各バルブへの取付】

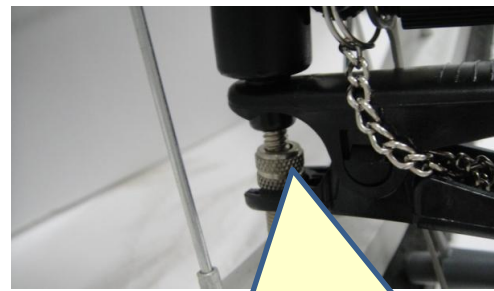
### ①英式バルブへの使用方法



①: 初期状態です。

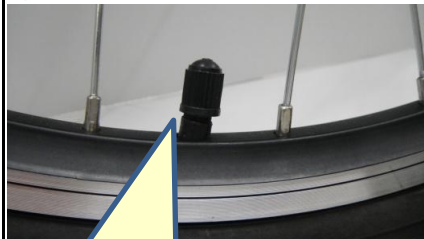


②: バルブ上部の黒いゴムキャップを外します。



③: 英式口金のクリップを開き、バルブの突起部分に挟み込みます。あとは空気を入れるだけです。

### ②米式バルブへの使用方法



①: 初期状態です。



②: バルブ上部の黒いゴムキャップを外します。



③: 口金のロックレバーが解放状態であることを確認し、バルブを奥までしっかりと差し込みます。



④: ロックレバーを固定状態にして完了。後は空気を入れるだけです。

## 【特殊な取付】 ※別売のパーツが必要になります。

### ★仏式バルブへの使用方法 《必要パーツ》フレンチバルブアダプター



①: 初期状態です。



②: バルブ上部のネジを緩めます。



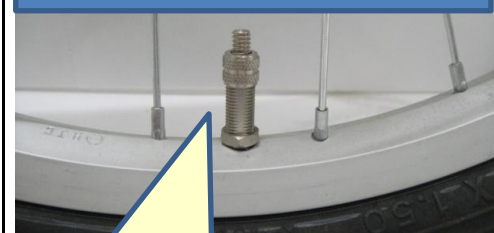
③: 別売のフレンチバルブアダプターを取り付けます。(ネジ式)これで英式バルブと同じになりました。



④: 英式バルブと同じく、英式口金を挟み込んで完了。後は空気を入れるだけです。

### ★幼児車等のバルブ口周辺のスペースが狭い自転車 《必要パーツ》バルブアダプター

この空間が狭いと口金が入りません



①: タイヤの口径が小さい場合、バルブ口上部のスペースが狭くなり、口金が入らない場合があります。



②: 別売のバルブアダプターを使用することにより、空気注入口を横に逃がすことができます。  
※使用は英式口金限定です



③: 英式バルブと同じく、英式口金を挟み込んで終了。後は空気を入れるだけです。